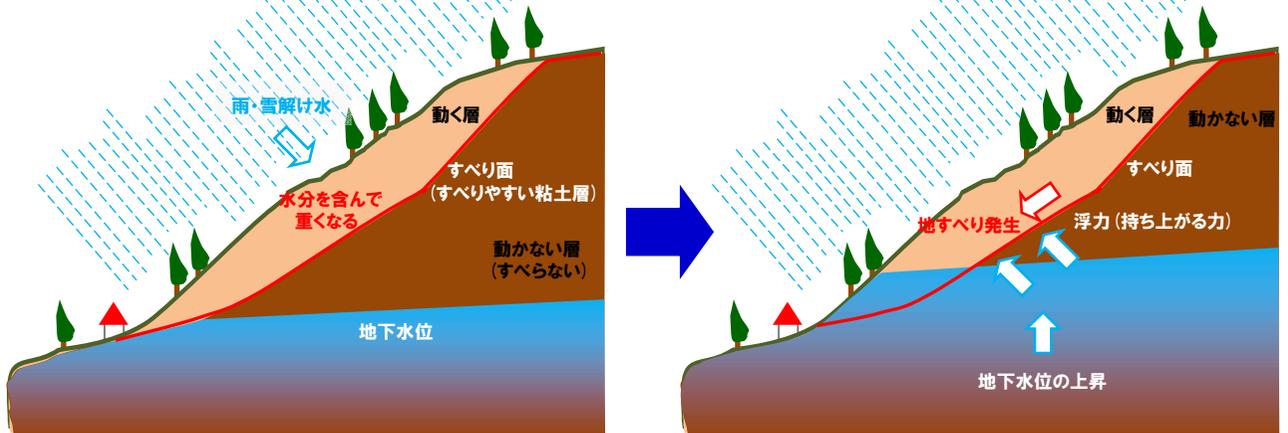


調べてみよう

地すべりの仕組み



地すべり対策工事を見に行こう

地すべり対策工事では、すべり面の深さや範囲、地下水位と流れる方向等を調査検討し、地すべりの性質に合った工法を決定している。



[集水井]

地表から数十mの位置の地下水を抜く。広範囲の水を集めるため、横方向の水抜きボーリングも併用する。



耳を澄ませば、水の流れる音がする。井戸が機能している証し。



[排水トンネル]

地表から100m程の位置の地下水を抜く。放射状に横方向の水抜きボーリングを配置し、広く地下水を集めて排水する。



見学のお問い合わせ先

東北農政局庄内あさひ農地保全事業所 TEL:0235-58-1521
<http://www.maff.go.jp/tohoku/nouson/kokuei/shonai-asahi/top.html>

買って食べて被災地支援 産直『あさひ・ゲー』



食堂で提供する「ひとめぼれ」は、七五三掛地区の農地を耕す大網中村営農組合が手塩にかけた逸品。



「あさひの味」をお届けします
 店長 佐藤照子さん

体験の夏・探検の夏

知らない世界を のぞいてみよう

夏は、体験・探検にはも
つてこいの季節。身近なと
ころで起きていても、詳し
く知らないことは意外と多
いもの。

これから迎える暑い夏。
たくさん挑戦や経験を通
じて、心を熱くしてみよう。

地下で起る現象

地すべり

棚田の緑がまぶしい鶴岡
市七五三掛（しめかけ）地
区。平成21年2月、雪解け
水の影響で大規模な地すべ
りが発生した。

亀裂の入った田んぼは、
翌年にはすみやかに復旧さ
れたものの、現在も地区の
農地を守るために、地すべ
りの変動やメカニズムを調
査しながら、対策工事が進
められている。



体験の夏・探検の夏

